

(熊谷市) 記者クラブ取材情報

事業の名称等 みどりの風吹く街づくり事業

1. 実施日時等
(講習会) 平成23年6月11日(土)午後2時から午後4時まで
平成23年6月26日(日)午後2時から午後4時まで
平成23年7月16日(土)午後2時から午後4時まで
2. 会場・主催地 市内全域 ※講習会は熊谷市緑化センター
3. 主催者・関係者
(1) 団体名等 (社)埼玉建築士会 大里支部
(2) 代表者名 担当者 松本泰典 TEL 048-523-2288
4. 事業内容 市提案による市民協働事業。温室効果ガスの吸収源である「緑陰」と自然エネルギーの「風」を利用して、年間を通してエアコン等に頼らない生活が可能となる効果的な植栽の方法を学び、家庭や地域で取り組めるよう講習会を開催し、実践的な取り組みとしてモデル植樹を行う。5月末まで講習会への参加者を募り、6月、7月に3回の講習会を開催する。現在、講習会の応募を8件(6 団体、2個人)いただいております。定員まではまだ余裕がある。講習会の中で参加者からアイデアを募り、秋以降にモデル植樹を行う。
5. 目的・理由 地球温暖化やヒートアイランド対策に有効な緑化の推進を図る。
6. 経緯・経過 「熊谷市地球温暖化対策地域推進計画」において、「歩いて回れる、みどりの風吹くまち」の実現を図るため、市民レベルでの取り組みを推進することを掲げている。
7. 影響・効果 地域での植樹により、点から線、線から面へのまちづくりとともに、地域コミュニティの広がりを期待できる。
8. この事業の実施による特記事項 実施団体は、これまでもエアコンに頼らない緑を活かした住まいづくりを提唱し勉強会を続けており、平成21年には同団体の会員が、国土交通省の助成を受けて「日本一暑い熊谷でエアコンに頼らない家」をモデルハウスとして建設している。
(1) 県内の状況
ア. 県内で初めて イ. 県内で 番目
(2) 他市が実施している事業に比べて本市の特色
・他市と同じ

※ 資料の有無 (☒ 有 ・ ☐ 無)

担当課 環境政策課

担当者 高橋近男

連絡先 TEL 048-536-1521 内線 203

市民協働

みどりの風吹く

街づくり事業

モデル植樹地区を募集します

無料

夏の
計画停電
対策に

日本一熱い熊谷で
エアコンに頼らない快適な暮らし

イラスト：正木 寛

講習会

Lecture

- 参加費 無料 (どなたでもご参加頂けます)
- 定員 50名
- 場所 熊谷市緑化センター (市役所隣 中央公園内)
- 内容 温室効果ガスの吸収源としての「緑陰」と「風」の自然エネルギーによる、エアコン等に頼らない生活が可能となる効果的な植栽の方法について、講習会等に参加して学び、実践的な取組として、モデル植樹を行う。

日程

- 第1回 6月11日(土) 午後2時～4時
「暑さのしくみ 緑の力の気づき」
- 第2回 6月26日(日) 午後2時～4時
「ワークショップ 自らの緑化について」
- 第3回 7月16日(土) 午後2時～4時
「プロのデザインのお披露目」

※植栽：9月末～10月

モデル植樹を 希望される方へ

●応募できるかた

自治会や商店街など、地域でモデル植樹に取り組むことのできる団体等

●モデル植樹地区の役割

講習会、ワークショップへの参加、植栽など。事業に対しては、市から補助金を支出しますが、植樹にかかる費用の一部を負担していただきます。

※植栽を希望される方は70%を補助します。(最大5万円)



参加申込書

申込み先

熊谷市環境政策課 (江南庁舎)

TEL 048-536-1521 内線203(高橋)

※FAXまたはTELにて5月31日(火)までにお申込みください。

FAX 048-536-2009

お名前

ご職業

☐ 団体名

☐ 一般

ご住所

TEL

FAX

E-mail

※お申し込みいただいた個人情報は、当セミナーの運営目的のみ使用し、他の目的には使用しません。

主催

(社) 埼玉県建築士会大里支部
熊谷市環境政策課

協賛

熊谷市地球温暖化防止活動推進センター・熊谷商工会議所
熊谷市商店街連合会・立正大学地球環境科学部・社団法人熊谷青年会議所
熊谷市造園業協会の会・ロハスナン倶楽部・ふれあいネットワーク

(公財) 東京都公園協会の協力を頂き、
「まちなか緑化事業」プログラムを
参考にさせて頂いております。

みどりの風吹く街づくり事業



「緑豊かな街をつくろう」というと、
 なんだか大事おおごとのように感じてしまうと思います。
 そんな大きな話の前に、“まちなか緑化”の取り組みの
 第一歩は「緑を活かして、自分が快適になろう」です。

成功例

店の顔をつくる。

店舗の外観は、その店の個性を表す「顔」ともいえる部分です。外観に緑を配置することで、店に表情を与え、歩行者の興味を引き付ける効果を上げることができます。また、緑にショーウィンドウの額縁の様な役割を演じさせることで商品に彩りを添えることができます。



可動式プランター。

浅草で工夫されたのが「可動式プランター※」です。普段は店先に置かれ、店の「顔」を彩るアイテムとして活用されていますが、イベントの際には「浅草見番」の前に集結して組み立てられ、「花と緑の屋台」として活躍します。

※財団法人都市緑化基金「緑の環境デザイン賞」の助成により制作
 (国土交通大臣賞受賞)

人とのつながりも深まる。

近所の皆さんと一緒に、自分の家の前に樹木を植えたことで、通りの緑がつながり、ワクワクするような街並みが生まれました。今まで以上に近所の皆さんとの関係が深まりました。



※(公財)東京都公園協会による「まちなか緑化」の実績です。

講師紹介

Profile

甲斐 徹朗氏

(株)チームネット 代表取締役
 立教大学大学院、都留文科大学 非常勤講師

独自の「つながり」理論をもとに多くのプロジェクトを手がけ、環境共生型の住まいとまちをプロデュースする。まちなか緑化活動支援事業では緑化支援プログラムを構築し、モデル事業を推進している。著書に「まちに森をつくって住む(農文協)」「自分のためのエコロジー(筑摩書房)」など多数。

正木 覚氏

エービーデザイン(株) 代表取締役
 JAG(ジャパンガーデンデザイナーズ協会)理事
 日本工業大学工学部 非常勤講師

個人の庭を中心に、ここちよさを求めたデザイン・設計に取り組んでいる。まちなか緑化モデル事業の、緑化デザイン、緑化施工を担当する。著書に「正木覚のここちよい庭づくり(講談社)」「樹木で演出するミニ・ガーデンプラン心やすらく庭づくり110例(講談社)」など多数。

講習会開催場所

Map

熊谷市緑化センター
 (市役所隣 中央公園内)

